

# 中小企業の働き方改革

## 「生産性向上」のキギは「人材育成」 & 「組織開発」

「働き方改革」への取り組みが企業の存続を左右する時代に突入しました。  
人材育成と組織活性化による生産性向上なくして「働き方改革」は成し得ません。

中小企業はどのように「働き方改革」に取り組み、実現していくべきか。制度＝ハード面での改善も必要ですが、「生産性※」の向上を生み出す人材育成・組織風土改革などソフトな面での改善が欠かせません。

※実際の生産性＝潜在的生産性－欠損プロセス（組織の人的側面）に起因するロス  
本セミナーは中小企業が行うべき「働き方改革」のハード面・ソフト面双方の対策を提唱すると共に、とりわけCRI中央総研が手がけた人材育成&組織開発事例をお伝えすることで、「働き方改革」の本質に迫ります。

## Case 1

先輩社員と組織を併せて育成し定着化を図った新入社員研修  
採用・定着難時代の社員教育＝人材育成

## Case 2

「目的」から始めた業務改善＝生産性向上  
プロセス・ロス※の改善こそ成果を生み出す

※組織の人的側面に起因するロス

「使命」の行動化と「フィードバック」が働きがいを生む  
「調べ・考え・実践する」理念経営

## Case 3

日時 2017. 9. 22 (金) 13:30 ~ 16:00

場所 前橋商工会議所 3F アイビー  
前橋市日吉町1-8-1 TEL: 027-234-5111

対象 経営者・人事ご担当者

参加費 1社2名まで 5,000円/社

振込先 受取人名義:株式会社CRI中央総研  
かシーアールアイチュウオウケン

東和銀行本店営業部(普)190550  
群馬銀行本店営業部(普)2351614

▶お申込み後、9月21日(木)までにお振り込みください。

※恐縮ですが、振込手数料はご負担ください。



# 中小企業の働き方改革

## 生産性向上 × 人材育成 × 組織活性化

13:30～14:15 第1講	中小企業における『働き方改革』とは ハード面・ソフト面双方の改善を	株式会社CRI中央総研 組織開発コンサルタント ヘッド：高木 達也 チーフ：福本 和章 チーフ：飯島 徹
14:15～15:45 第2講	中小企業の「働き方改革」3事例	
各30分×3事例	先輩社員と組織を併せて育成し定着を図る新入社員研修 ＜採用-定着難時代の社員教育＝人材育成＞ 多くの人事担当者が期待する「自ら考え、行動する」新入社員を育成し、組織全体で定着を実現する新しいカタチの新入社員研修とは。	
	「目的」から始めた業務改善 ＜プロセス・ロスの改善こそ成果を生み出す＞ 『生産性向上』というと、現場における不良対策や設備稼働率の向上といったことがあげられますが、もっと本質的に、業務（プロセス）そのものの『目的』から考え、働く者の意識と仕事の仕方を変えたプロセス改善の例を紹介します。	
	「使命」の行動化と「フィードバック」が働きがいを生む ＜調べ・考え・実践する理念経営＞ 社員全員で自店とライバルを調査。「使命」を決めて一大改革。フィードバックミーティングでの改善と女性パートの活躍がテレビで紹介され売上高1.3倍に。調べ・考え・実践する＜理念重視＞の経営を紹介します。	
15:45～15:55	質疑応答・意見交換	
15:55～16:00	おしらせ・閉会挨拶	

## 参加申込書

FAX:027-253-0662

### ● お申込み担当者

貴社名			
TEL		FAX	
ご住所	〒		
お申し込み担当者	部署	役職	フリガナ 氏名
	E-mail	@	

### ● 参加者

NO	フリガナ 参加者名	所属部署	役職
1			
2			